



創世会
額岡 慎悟

自動運転車の実証実験を

Q 急増している交通弱者の対策として、自動運転車の実証実験を県や国に働きかけるべきと考えるがいかがか。また、粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラスまでへの実証実験の可能性について伺う。

県や国、企業に働きかけをしていく

A 近未来のバス事業自動運転の各社の取り組みに注目し、実証実験のモデル地区となるように県や国、企業に働きかけをしていきます。また、茶草場テラスまでへの実証実験についても、検討していきます。

教育施設再整備の今後の取り組み方針は

Q 学校施設の老朽化は深刻であり、今後の建て替えや改修には莫大な予算が必要となる。市内公共施設の4割を占める教育施設の再整備の取り組み方針を伺う。



昭和38年建築の土方小学校旧校舎(右)

適正規模・適正配置について検討を進めていく

A これからの子どもたちに望まれる教育環境の整備、小中一貫教育を推進しやすい学校形態、公共施設マネジメントに基づく学校施設のありかたなどの課題について、早急に取り組む必要があります。そのため、全市的に学校の適正規模・適正配置について検討を進めていく方針です。

【その他の質問事項】

- ・設計業務委託入札について



創世会
松本 均

連雀出張所の終了についてどう説明し検討したのか

Q 終了の理由として市長は、「コンビニ対応が出来る」とし、市民にしっかりと説明し、検討したい」としたが、市民にどのような説明をし、検討をしたのか伺う。

庁内で検討を行い出張所終了の経緯を説明した

A コンビニ交付サービスが市内で40カ所に広がり、戸籍と課税証明が追加されることで、出張所の業務の8割から9割がコンビニ交付サービスで可能となること、および行財政改革の観点から市民課だけでなく、企画政策課等も入って庁内で方向性等の検討をした結果、出張所を終了することとし市民に説明しました。

新元号・天皇即位の祝賀イベントについて伺う

Q 街なかの賑わいのためにも、新元号・天皇即位を、地域や地区にかかわらず、子どもから高齢者まで提灯行列を行い、市をあげて祝う事について伺う。

具体的なことが見えてきた段階で検討する

A 市民をあげての祝賀の行事は、ぜひ進めてもらいたいと思います。掛川市としては、有志の方々を中心とした具体的な計画が見えてきた段階で、協力の在り方を検討します。



掛川市役所連雀出張所